

2018 人権特集号

7月 は差別をなくす強調月間 毎月11日は人権を確かめあう日

違いを楽しみ、

力にかえる



にしゃんた氏

スリランカ生まれ。高校生の時に留学のために来日。来日1年で、日本語能力試験1級試験に合格し、留学生としての第1号となる新聞奨学生をしながら、文武両道の大学生生活を送る。立命館大学経営学部を学部総代で卒業。名城大学大学院に進み商学修士号、龍谷大学大学院で経済学修士号と経済学博士号を取得。日本国籍取得。

現在は、羽衣国際大学で教授として務める傍ら、テレビ・ラジオなどでも活躍中。

国や言葉がちがっても 大丈夫

市内小学校五年

私はマレットファンの方々と様々なことをして、タイとつながったように感じました。

見たことのない楽器、した事のない遊び、初めてなのに、何だかつかしいような気がして、とても楽しかったです。タイの言葉で書いてある本を読んでもらって、最初はわからないかとも思っていたのですが、同じような言葉がくり返し出てきたり、ジェスチャーをつけてくれたりしたこと、と中から少しずつ本の内容がわかってきました。言葉がわからなくても、感じることはできるのだなと心から思えたのは、タイの人といっしょに遊んだからだと思います。マレットファンの方々の活動を通して感じた事は、国はちがっても心は通じ合うということ、それに初めてでもこわがらず、はずかしがらず、しっかりとやりとげれば良いということだと、私は思いました。

国がちがうから心もちがうのかなと思っていたときもありました。けれど、マレットファンの方々と色々なことをする、世界をもっと知る、こうすることで考えはすぐに変わるなど感じ、本当に考えが変わったと思いました。

私は、世界を知ること、世界とつながり合えたと感じて、これからももっと世界を知りたいと思いました。

国や言葉がちがっても同じ世界で生きている、だから大丈夫だと思っています。

※『マレットファン』とは、教育支援をおこなうタイ国認定の公益法人

(NGO)で、「夢のたね」という意味があります。タイ国内の保育園、学校、地域、家庭などで、子どもにかかわる大人に、子どもに寄り添いながら育ちを見守ることの大切さと喜びを伝えています。

第47回 差別をなくす市民集会

7/14 (土)

第1部 希望のとき
野原小学校金管バンドクラブ、
野原中学校吹奏楽部の協演による演奏と合唱♪

第2部 講演
にしゃんた氏
「違いを楽しみ、力にかえる」

会場 市民会館大ホール
受付 12時30分～
開会 13時 (15時30分終了予定)

人権啓発ポスター

市の審査会で選ばれて、奈良県に提出されたポスターを紹介します。(敬称略)



阿太小学校 2年 鶴西千穂也



宇智小学校 2年 三崎万葉



阪合部小学校 2年 辰巳稜



西吉野小学校 3年 梨子本陽菜



牧野小学校 4年 岩木ひな瀬



宇智小学校 4年 三崎明日香



宇智小学校 5年 山口茜奈



北宇智小学校 5年 夏木美希



阪合部小学校 6年 安藤未稀

ポスター・標語展示会

		展示場所	展示期間
市内審査会選抜分	ポスター(縮小写真) 標語(県提出分)	市民会館 市役所、南都銀行五条支店、イオン五條店	7月14日(土) 市民集会当日 7月31日(火) まで
	県提出分除くポスター (原画)	人権総合センター、阪合部文化会館、 カルム五條、西吉野支所	8月30日(木) まで

人権・同和問題講演会

- 演題 「人生・出会い 一足もとの人権を考える」
- 日時 7月4日(水) 19時～20時30分
- 場所 人権総合センター
- 講師 向出 佳司氏 (常磐会学園大学教授)
- 問合せ先 人権総合センター ☎24・3727



五條東中学校 1年 櫻本唯加



五條東中学校 2年 北嶋恋暖



五條西中学校 2年 清水大地



五條西中学校 3年 永井美妃



五條東中学校 3年 東山優輝



五條西中学校 3年 原希良李

人権啓発標語

市の審査会で選ばれて、奈良県に提出された標語を紹介します。(敬称略)

あの子の「大丈夫」は本当の「大丈夫」かな？

五條中学校1年 中谷 仁子

あなたは世界にただ一人

あなたがいることに意味がある

五條東中学校1年岸本 彩伽

命の重さは 七十二億人 変わらない

五條中学校2年 大田 祐也

輝かせ それぞれの色 それぞれの道

野原中学校2年 西川 美咲

お母さん 生んでくれて ありがとう。

五條西中学校2年 森 彩花

優しさは 巡り巡って 貴方にも

五條西中学校2年 森本 千陽

暴力は 自分も人も 傷つける

智辯学園中学校2年 小西 優一郎

生まれれば 広がる笑顔 つながる心

五條東中学校3年 林 早紀

いじめてた その後悔は 永遠に

野原中学校3年 横田 早紀

打つ言葉 画面の向こう どう思う？

五條西中学校3年 堀田 樹矢

心を閉ざすその前に 出してみよう 「SOS」

西吉野中学校3年 辻岡 歩美

「私」は「私」「あの子」は「あの子」

皆違うからおもしろい

智辯学園中学校3年 尾崎 日菜多

第28回 明るい差別のない
職場づくり標語入選作品

(順不同 敬称略)

愛されて 育つやさしさ

思いやり

松本 恭士

関西電力(株)

五條技術サービスセンター

やさしさは 誰でもできる

おもてなし

谷下 武夫

広陵化学工業(株)

差し伸べよう 誰かじゃなくて

あなたの手

峠 二美代

(株) 十川ゴム奈良工場

比べない ひとつひとつが

個性です

木原 善之

光洋機械工業(株) 五條工場

見直そう あなたの偏見

思い込み

漆垣 剛

(株) 柿の葉すし本舗たなか

絵文字より 明るくかわいい

あなたの笑顔

中島 祥和

(宗) 辯天宗

男女共同参画社会を考えてみよう

～ひとりひとりが**幸せ**な社会のために～

家庭では
家事・育児・介護はみんなで



無意識のうちにこんなふうに
思っていないですか？

家のことは女性の仕事

会長は男性でないと…

これは男性/女性の仕事でしょ

男女の
人権の
尊重

男女の個人としての
尊厳を重んじ、男女の差別
をなくし、男性も女性もひ
とりの人間として能力を
発揮できる社会

地域活動では
積極的に参加し、
だれもが主役



職場では

男女は対等なパートナー
性別にとらわれることなく
仕事を選択



男らしく、女らしくありたいと思うのは個人の自由
ですが、それを他人に押し付けたり、押しつけられ
たりするのは、ひとりひとりの個性や能力を無視す
る(される)こととなります。

男女共同参画推進

キャッチフレーズ募集



市民の皆さんに男女共同参画推進
について、一層ご理解とご協力をい
ただくため、キャッチフレーズを募
集します。入賞作品は今後の五條市
の男女共同参画推進啓発活動に活用
します。あなたの体験談や理想、考
えたことなど自由に表現してください
。たくさんのご応募お待ちしております
ります。

※最優秀賞には3000円分、優秀
賞には1000円分の図書カード
を呈呈します。

■表彰 五條市男女共同参画講演会
(11月予定) で表彰します。

■応募方法 住所・氏名・年齢・性別・
電話番号を記入して次の方法で応
募してください。

▼郵送 〒637・0042

五條市五條4丁目1番3号

五條市人権施策課「キャッチフレー
ズ募集係」あて

▼FAX 24・4003

五條市人権施策課「キャッチフレー
ズ募集係」あて

▼市ホームページ「男女共同参画
推進キャッチフレーズ募集」ペー
ジのお問合わせフォーム

※応募用紙に記載された個人情報、
本公募に関連する用途に限って使
用し、適正な管理を行います。

■その他 応募作品は返却しません。
また、応募作品の一切の著作権は、
五條市に帰属します。

■問合先

人権施策課 ☎25・1137